

# いのはな亭 第6回庭園文化講座

## 「東海道五十三次」

### を歩いた熟年夫婦の体験談



東海道を歩くきっかけは、いくつかある。たまたま購入した「広重の東海道五拾三次旅景色」に感動したからか、あるいは、NHK 岩本輝雄氏の「東海道てくてく旅」に街道歩きの楽しさを見つけたからか、あるいは、以前から江戸の町民文化や街道文化に興味があったからなのか、いろいろあるがどれが直接のきっかけかはわからない。しかし、紅葉の京都を訪れ、哲学の道を散策し、その後、三条大橋まで足をのばし、橋詰の弥次さん、喜多さん（像）に出会った時、決めたとと思う。「日本橋から、きっと夫婦で歩いてくるからね。」

そして、晩秋のとある朝、江戸時代の宿場と街道に往時の面影を求めて、熟年夫婦は日本橋に立ったというわけ。

- ・開催日：7月10日（木）午後1時30分～3時30分
- ・開催場所：千葉市立郷土博物館 講座室
- ・講師：畝山順一

NPO 法人みどりのネットワーク千葉 副理事長

- ・対象者：15歳以上
- ・会費：1,000円（お茶・和菓子付き）  
（お茶と和菓子は講座の後、いのはな亭でどうぞ。）
- ・定員：40名（先着順）
- ・参加申込：株塚原緑地研究所

電話：043-279-8005 FAX：043-279-8142

**※参加申込は、7月1日午前9時からです。**

主催：株式会社塚原緑地研究所（亥鼻公園集会所指定管理者）  
共催：千葉市立郷土博物館